



交差する声 Xaraasi Xanne

TUFS Cinemaとは……

東京外国語大学TUFS Cinemaは、映画を通じ、世界の諸地域における社会・歴史・文化の理解を深めることを目的としています。

今回の上映会では、1977年にマリによって設立された農業共同体を対象にしたドキュメンタリー映画を上映します。アフリカ農業の近現代史を当事者のアーカイブから描く貴重な記録映画を、マリ出身の研究者ウスビ・サコ教授の解説とともに紹介します。

上映後トーク：
ウスビ・サコ (Oussouby SACKO)

京都精華大学前学長 / 全学
研究機構長 / 人間環境デザ
インプログラム教授

マリ共和国生まれ。1990年、東京で短期ホームステイを経験しマリに共通するような下町の文化に驚く。91年来日、99年京都大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程修了。博士(工学)。専門は空間人類学。「京都の町家再生」「コミュニティ再生」など社会と建築の関係性を様々な角度から調査研究している。



上映日時 2024年

6月26日

17:20上映開始 (開場17:00、終了予定20:20)【水】

場所 **東京外国語大学**

アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
(東京都府中市朝日町3-11-1、西武多摩川線「多磨」駅下車 徒歩5分)

映画『交差する声』本編上映 (123分)

上映後解説 / トーク
ウスビ・サコ (京都精華大学 教授 / 前学長)

司会 村津 蘭 (東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所 助教)

共 催 東京外国語大学 TUFS Cinema
TUFSフィールドサイエンスコモンズ (TUFISCo)

後 援 現代アフリカ地域研究センター

協 力 東京外国語大学多言語多文化共生センター

作品提供 認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭

入場無料
事前登録は ▶▶
こちら



<https://sanda.tufs.ac.jp/event/tc240626form/>

※事前登録がなくてもご来場いただくことは可能ですが、事前にご登録いただくとスムーズにご入場いただけます。

定員を超える場合は、事前登録を済ませた方を優先させていただきます。

[お問合せ]
東京外国語大学 広報・社会連携課
(TUFS Cinema担当)

TEL **042-330-5441**
(平日9:00-17:00 12:00-13:00は除く)

Email tufscinema@tufs.ac.jp

詳細は TUFS Cinema ウェブサイトにて
<https://www.tufs.ac.jp/tufscinema/>



上映日

2024年6月26日(水) 17:20上映開始(17:00開場、20:20終了予定)

アフリカドキュメンタリー映画上映会 交差する声

監督: ファエル・グリゼー、プーバ・トゥーレ

製作: Spectre Production (オリヴィエ・マルボフ)

共同製作: Weltfilm GmbH (クリスティーナ・コンラッド)

The Dark (セドリック・ウォルター)

編集: ラファエル・グリゼー、チャギグ・アルズマニアン

ナレーション: プーバ・トゥーレ

グリオ歌手: マ・ダンバ、シラ・ドラメ

あらすじ

1977年にマリ人移民労働者らによって設立された農業共同体ソマンキディ・クラ。パリの工場で安い賃金で搾取され、劣悪な環境で暮らしていた彼らが、農民として自立し豊かに生きることを目標に、マリに戻り土地を得て灌漑を行い、作物の栽培を開始した。設立者の一人プーバ・トゥーレによりパリの路上とソマンキディ村で記録されてきた膨大なアーカイブ写真と映像、そして収集された音源が、一つの芸術実践として編集され、そのラディカルな抵抗・帰還運動を蘇らせる。植民地時代以降の同胞の苦難から、グローバル企業による大規模農業の弊害まで、アフリカの人々と大地が経験してきた近現代史を見つめる、一当事者による力強い記録。(山形ドキュメンタリー映画祭HPより抜粋)

2022年/フランス、ドイツ、マリ/123分/ソニンケ語・フランス語・バンバラ語・プラー語/日本語・英語字幕/原題 Xaraasi Xanne



本作について

西アフリカ諸国の独立以降の、旧宗主国への移民労働や、人々の理想や農業に対する挑戦を描いた映画は少なく、この映画はそうした歴史についての理解を深める上でとても重要です。運動の当事者が記録した貴重な写真・映像・音声は、当時のフランスとマリとの政治的な状況だけでなく、当時の人々の希望や葛藤を、血肉の通った大地の歴史として映し出します。それは近年不安定化するマリや西アフリカ情勢の複雑な背景や国民感情を紐解く助けにもなるでしょう。多くの人々に忘れ去られた記憶を、アーカイブの利用と当事者の協力によって再構築するこの映画のアプローチは、映像人類学の文脈からも興味深いものです。

上映後解説トーク

ウスビ・サコ (京都精華大学 教授/前学長)

会場

東京外国語大学 アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
(東京都府中市朝日町3-11-1)

お問い合わせ

東京外国語大学 広報・社会連携課 (TUFs Cinema担当)

TEL 042-330-5441 (平日9:00~17:00)

Email tufscinema@tufs.ac.jp

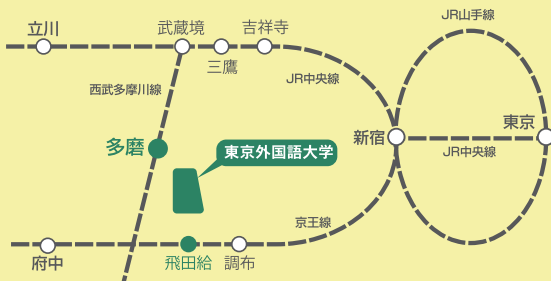
Facebook [@tufscinema](https://www.facebook.com/tufscinema) pr X(Twitter) [@tufscinema](https://twitter.com/tufscinema)

入場無料/事前登録はこちら

<https://sanda.tufs.ac.jp/event/tc240626form/>



交通アクセス



◆JR中央線「武蔵境」駅のりかえ 西武多摩川線「多磨」駅下車 徒歩5分(JR新宿駅から約40分)

◆京王電鉄「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約10分「東京外国語大学前」下車